

保護者の皆様には、日頃から本校の学校教育活動へのご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。今年度も「志をもって自ら学ぶ心豊かな生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、生徒一人一人の良さや可能性を見つけ、認め、励まし、伸ばす活動を実施してまいります。1学期末にあたり、学校評価アンケートをお願いしましたところ、数多くのご回答をいただきましたこと、大変ありがたく思います。さて、アンケートでは多くの項目において、肯定的な評価をいただきました。本校教職員の日々の教育活動に向けて大きな励みとなります。一方で各項目において、全体的に昨年度よりも少しずつ評価が下がっています。現状を真摯に受け止め、2学期以降に向けて改善策を講じながら、精一杯教育活動に取り組んでまいります。

《教育方針》①～⑤

項目①につきましては昨年度とほぼ変わらない95%の肯定的な評価をいただきました。引き続き、授業や学校行事等を通して、教育目標の具現化に取り組めます。

《教職員》⑥～⑧

項目⑧は項目①とともに、今回のアンケートで最も高い肯定的な評価をいただきました。これからも礼儀正しい丁寧な対応を心がけ、教職員が生徒たちの模範となれるよう取り組んでまいります。

《子どもの様子》⑨～⑫

項目⑪は本校の課題の一つであり、今回のアンケートで最も評価が低くなっております。それぞれの生徒が具体的な将来像を描き、一つ一つの活動に明確な目標をもった学校生活が送れるよう取り組んでまいります。また、項目⑫については昨年度から大きくポイントを下げました。将来、観音寺中学校及び観音寺市で育ったことが誇りに思えるよう、学校教育の充実やふろさと学習に力を入れてまいります。

《授業》⑬～⑭

今年度の夏休みには、家庭学習としてタブレット端末を持ち帰りました。今後も学校や家庭において、タブレット端末を活用した取組みを進めてまいります。

《教育活動》⑮～⑯

生徒会活動や学校行事、部活動は心を育む糧となるものです。どの活動においても目標に向けて主体的に取り組むことができる生徒の育成に力を入れてまいります。

《家庭との連携》⑰～⑱

家庭や地域との連携は学校教育を支える基盤です。引き続き、学校と家庭や地域が同じ目標に向かって進めるよう、教育活動に取り組んでまいります。

- ①教育目標（志を持って自ら学ぶ心豊かな生徒の育成）に共感できる。
- ②学校は、学ぶ意欲を持った子どもを育てようとしている。
- ③学校は、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。
- ④学校は、一人一人の良さや可能性を伸ばすことに努めている。
- ⑤子どもの健康安全面において、適切な指導を行っている。
- ⑥学校の教職員は、礼儀正しく、ていねいに対応してくれる。
- ⑦学校の教職員は、子どもたちの教育に熱心で信頼できる。
- ⑧学校の教職員は、子ども一人一人をよく理解して指導している。
- ⑨子どもは、安心して学校生活を送っている。
- ⑩子どもは、仲良く規律正しい学校生活を送っている。
- ⑪子どもは、目的意識を持って学習に取り組んでいる。
- ⑫子どもは、学校や地域に誇りを持っている。
- ⑬子どものつまづきに対して、解決のための手立てをこうじている。
- ⑭学び合い学習やICTの活用は子どもの学力向上に役立っている。
- ⑮部活動が活発に行われている。
- ⑯様々な生徒会活動や学校行事は子どもの成長の糧となっている。
- ⑰保護者への連絡や意思疎通がきめ細かく行われている。
- ⑱教育活動が学校からのたよりなどでわかりやすく伝えられている。
- ⑲PTA活動や各種委員会活動が適切に行われている。

A：よくあてはまる B：どちらかと言えば、あてはまる
C：どちらかと言えば、あてはまらない D：あてはまらない

	A	B	C	D
①	95%	5%	0%	0%
②	85%	10%	5%	0%
③	80%	15%	5%	0%
④	75%	20%	5%	0%
⑤	70%	25%	5%	0%
⑥	85%	10%	5%	0%
⑦	80%	15%	5%	0%
⑧	95%	5%	0%	0%
⑨	70%	25%	5%	0%
⑩	65%	30%	5%	0%
⑪	60%	35%	5%	0%
⑫	55%	40%	5%	0%
⑬	75%	20%	5%	0%
⑭	70%	25%	5%	0%
⑮	80%	15%	5%	0%
⑯	75%	20%	5%	0%
⑰	70%	25%	5%	0%
⑱	75%	20%	5%	0%

※裏面にアンケートにおける皆様のご意見・ご要望と学校の回答を載せています。ご一読ください。

令和6年度 1学期末「学校評価アンケート」の意見・要望について

※多くのご意見をいただいておりますが、全てを掲載することができません。複数のご意見をまとめたり、主な内容だけを取り上げたりしています。掲載できなかったご意見につきましては担当教員にお伝えしております。ご了承ください。

項目	ご意見・ご要望 「学校評価アンケート」より抜粋	学校からの回答
学習面	<p>① 中学校になり、授業中ふざけたり、騒がしいとよく聞きます。注意すると相手が怒りトラブルになるので各教科の先生方から注意して頂き、二学期きちんと授業が受けられるよう宜しくお願い致します。</p> <p>② 今は楽しく学校生活を送っていますが、授業中うるさくしてる子がいる話も我が子から聞きます。授業に集中できる環境作りをお願いしたいです。</p> <p>③ タブレットや PC などを通して学校での活動内容やプリント(連絡事項)などが自宅で確認できるといいなと思います。様々な事情で持ち帰りができないんだろうなどは感じています。各テスト結果のみで子どもの学力が、いまいち把握できない。子ども自身がどこまで学習内容を理解できているかわからない。</p>	<p>①② 貴重なご意見ありがとうございます。観音寺中学校では、教師が教え込む授業と生徒同士が学び合う授業の融合を目指し、学びを深め、生徒同士がつながるツールとして ICT 機器を利活用しながら日々の学習活動を進めております。しかしながら、ご指摘いただいたような状況が見受けられるのが現状です。授業規律の徹底を図り、2学期以降、本校教職員一人一人が全ての生徒を学習活動に引きつけられるような魅力ある授業づくりをより一層進めてまいりたいと考えています。特に、授業規律の確保につきましては、今後、保護者の皆様にも様々な形でご協力をいただくこともあろうかと思っております。その際は、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。</p> <p>③ 今年度は一人一台のタブレット端末を夏季休業期間中に家庭に持ち帰りました。今年度の5月以降、本校が導入した Qubena(キュービナ)学習が夏季休業中のタブレット活用の中心となっていたかと思っておりますが、すでに授業においては Google Classroom(グーグルクラスルーム)やMetaMoJi(メタモジ)、Jamboard(ジャムボード)などを活用しながら、生徒の意見を盛んに交流させる活動も行っております。学校からのお知らせについては現在、可能な限りミッタメールを活用して電子媒体でもお知らせしているところですが、2学期以降はその中心がLEBER(リーバー)に移行していきます。タブレット端末やLEBER(リーバー)を活用しながら、学校の活動内容やお知らせ等を配信していきたいと考えております。よろしくお願い致します。</p>
生活面	<p>① 通学時の自転車走行の指導をきちんとしてほしい(ヘルメット未着用や2列になったり車を無理矢理追い越したりなどあります)</p> <p>② 定期的に面談?をしてきて個別に話を聞いてくれると聞いて良いなと思っています。クラスはいろいろあるみたいですが、楽しい学校生活がおくれるようで安心しています。</p> <p>③ 子供は部活動のことで悩んでいる時期がありました。顧問の先生にも直接話すことができず、家でも元気がありませんでした。しかし、担任の先生と話す機会があり、そこで話せて楽になったとスッキリした表情で帰ってきました。家族や友達以外に話を聞いてもらえる人がいること、大変ありがたく思っています。今は新たな目標を持ち、部活動に励んでいます。</p> <p>④ 初めてお花入れボランティアに参加しました。自分の子ども以外の生徒さんと和気あいあいお話をする時間が楽しかったです。保護者がかしこまらずに、生徒と交流できる機会は嬉しいです。</p>	<p>① 交通ルールの遵守については、朝の会や帰りの会、学級活動や集会の場で繰り返し指導をしてきました。しかしながら、自転車での登下校の様子を見ますと、その指導が十分とは言えず、地域の方からご連絡をいただくこともあります。今後とも様々な機会を捉えて指導を続けてまいります。</p> <p>② 観音寺中学校では、教育相談の期間を設け、担任が一人一人の生徒に教育相談活動を行っております。また、教育相談期間中、生徒からの希望があれば、担任以外の先生(校長や教頭、養護教諭やスクールソーシャルワーカーなど)にも相談する機会をもつことが可能となっております。今後も一人一人の生徒の心情に寄り添いながら教育活動を進めてまいりたいと思います。</p> <p>③ 中学生の時期は様々なことに一喜一憂する時期だと思います。今回のように担任と話す機会を設けたことで改善につながる場合もあれば、なかなか解決が難しい場合もあるかと思っております。本校には、心のケアを専門とするスクールカウンセラー2名、スクールソーシャルワーカー1名も配置されています。悩んだり心を痛めたりした時はぜひご相談いただけたらと思います。</p> <p>④ 令和5年度より、長年続けてきたPTA家庭教育学級のお花入れボランティアと家庭科部の部活動のコラボレーションを実現しています。ご意見いただきました通り、家庭科部員とのお花入れ活動は大変好評です。学校内の至るところに完成した生け花が飾られており、観中生や教職員、お客様の心の癒やしとなっています。1回のみ参加も可能です。ぜひお花入れボランティアへの参加をお待ちしています。</p>

